

勸善懲惡 讀切講釋

原田甲斐

伊達安勢

小修政化
大徳修聖

國史文庫

巻五

國に盜賊家の氣風並ぬやうの侮辱

君の高祿をみながら御家お疵を

つとんとてユハ原田甲斐もあぐ

善悪判然と

對決お白黒

あらぬ板倉

水を流すー評定お舌の鋭もあり

より忠臣無二の伊達安勢をさうどた及

血汐をらせせ鳴呼おれ多誠忠の人なり憎む

へたの倭辨邪智の族あり

てし

ちあのかうりかとうと

項へ磨りぬ

芭蕉

大水堂俚昇誌

